

2学期スタート！その3 夏休みと言えば自由研究！発表会を見学しました。



夏休みと言えば、理科の自由研究を思い出される方が多いのではないのでしょうか。夏休みの宿題の定番です。私のこどもの頃は、

- ・夏休みの友
- ・理科自由研究
- ・日記（お天気付き）

の三つが、夏休みの宿題の定番でありました。私にとって一番厄介だったのは、日記でしたね(笑)

さぼっていると、日記は後から適当に書くことができても、お天気の欄が書けないのです。「なんでちゃんと書いておかなかったの！！」と母親に叱られながら、丸々1カ月以上の新聞とにらめっこしながらお天気の欄を埋めるという作業を毎年、懲りもせず繰り返しておりました(笑)。みなさん、宿題は毎日、確実にしましょうね。でも、自由研究は大好きでした。↗

こどもの頃から、昆虫大好き、生き物大好きでしたから。家にあった百科事典全10巻のうち、歴史と生物だけは毎日のようにながめていましたから、夏休みは自由研究には困りませんでした。

1年生ではアサガオの観察、2年生はカプトムシの昆虫標本の作り方、3年生はアゲハチョウの観察、4年生では、すこしレベルを上げてゴマダラカミキリとシロスジカミキリの違いという比較検証をしました。5年生になるとカエルは夏に冬眠をするかという仮説検証、最終学年の6年生では、コイとフナの釣れる場所の違いというように、釣りをしながら分布を探るといった遊びと勉強の一石二鳥の研究をしました。60才を過ぎた今でも記憶しているのですから楽しかったに違いないのです。

しかしながら、我が息子たちになるとそうはいきません(苦笑) ※裏面に続きます。

夏休みもあと3日ぐらいになった時に、「お父さん、手伝って!!」と真っ白な模造紙(広用紙)をもってきます。「えー!!今まで何しとったん?」と焦る父・・・!!その後はご想像にお任せしますが、夏休み終わりに悲惨な日々を過ごすということを毎年やってくれてました。兄が卒業すると同時に弟が入学し、毎年同じことが繰り返されたのでした(笑) 私よりも、私を育てた両親の方が子育てに関してははるかに上を行っていたのでしょう。(*_*;

昔話が長くなりました。それに比べて本荘の子どもたちはちゃんとやっていたので、感心でした。表の写真は、3年生が理科の時間に自由研究の発表会をした時の写真です。みんなそれぞれ、オリジナルな発表をしていました。なるべく自分一人でやるのが自由研究の基本だとは思いますが、ご家族と一緒に

やったらしい研究もいくつかあり、親子のきずなを深めるのにも役に立つのではないかと感じた次第です。しかし、3年生の真面目な発表もよかったのですが、それ以上に聞く態度がとてよくて、うれしかった校長先生でした。こういう発表って緊張するものではないですか?わたしが担任だった時も発表の時はじっくりと時間をかけて練習をさせ、忘れてたことも、その間に仕上げをして(笑)本番を迎えさせたものです。

理科専科の石橋先生も、その点を十分にご承知で、一人一人の発表にしっかりと寄り添いながら授業を進めていました。教師としての立ち位置も大変よかった、3年生の自由研究発表会でした。今回紹介したのは3年生ですが、各学年のご家庭での様子はいかがでしたか?大変お世話になりました。(笑)校長)

校長先生の虫眼鏡 「新学期の様子あれこれ その2」

2学期のスタートの様子、その2です。先週の各学級ですが、落ち着いた授業の様子を見る事が多かったです。暑い中、学習に集中する姿はいいですね。



なかよし1組は新学期から本気モードで学習です。



6年生はもう修学旅行の準備を始めていました。



1年生もテストをやっていました。成長しましたね。



体育もスタートしましたが、暑いです。